

10

OCT/2015/Vol.127

広報

東峰 TOHO

URL : <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

●修験道トレイルin東峰村
小石原焼伝統産業会館を出発する選手



the most beautiful
villages
in japan

目次

2p / 5p	ニュース&トピックス
6p	地域おこし協力隊活動日誌
7p	保健師からのお知らせ
8p	公民館ひろば
9p / 16p	役場からのお知らせ
17p / 23p	暮らし情報
24p / 25p	村の行事、在宅医表、村長NAVI
26p	フォトギャラリー

福岡県東峰村

毎月15日発行

Toho News & Topics

村のニュース&トピックス

これからもお元気で長生きしてください!!

■「敬老の日」記念品贈呈

9月7日(月)、東峰村長と東峰村社会福祉協議会の会長が、東峰村在住で本年度88歳(米寿)を迎える方25名と、100歳以上の方6名を訪問しました。訪問先では、対象者の方々に記念品が贈呈され、長寿のお祝いをしました。



▲記念品贈呈の様子

東峰村が誇る伝統の技

■第39回福岡県伝統的工芸品展

9月9日(水)から5日間、アクロス福岡において、第39回福岡県伝統的工芸品展「時を超えて～受け継がれる心と技～」が開催されました。9日には、福岡県伝統的工芸品展コンクールが開催され、東峰村からは、東峰村長賞に第13代高取^{たかとり はちざん}八山^{やちやま}氏の「高取菱口水指」、福岡県商工会議所連合会長賞に早川^{はやかわ ひでみ}英民^{ひでみ}氏の「飛鉋深鉢」、読売新聞社賞に鬼丸^{おにまる}碧山^{へきざん}氏の「鉢」が受賞されました。



▲受賞された作品(手前の3点)

農業指導者を目指して

■オイスカ研修生視察及び表敬訪問

9月17日(木)から18日(金)の2日間、オイスカ西日本研修センターの研修生15名が、視察のため東峰村を訪問されました。初日は、宝珠の郷を訪れた後、ほうしゅ楽舎に宿泊し、宝珠山百年の森づくり実行委員会の皆さんとの交流を深めました。二日目には、村長を表敬訪問され、(農)宝珠山きのこ生産組合や小石原焼窯元、行者杉を見学されました。



▲表敬訪問の様子

よろしくお願ひします

■東峰学園用務員の紹介

10月1日(木)より、新しく東峰学園の用務員として働くことになりました小野^{おの}香^{かおり}です。小石原の鼓北区に住んでいます。村内で見かけることがありましたら、気軽に声をかけて下さい。笑顔で精一杯仕事に取り組んでいきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。



▲小野 香さん

修験の道を駆け抜ける

■修験道トレイル in 東峰村

10月4日（日）、舗装されていない山道などを走るトレイルランニングの大会「修験道トレイル in 東峰村」が開催されました。当日は、参加者112名が、小石原焼伝統産業会館からJR岩屋駅までの登山道のコース（15km）を駆け抜けました。最も早かったのは、男子の部の別府 浩司さん（福岡県）で、2時間16分54秒のタイムで優勝されました。

（本大会は、表紙とフォトギャラリーにも写真を掲載しています。）



▲優勝された別府さん

「プロジェクトT」始動

■「福岡県東峰村・地域創生プログラム」に関する覚書調印式

この度、ビジネス・ブレイク・スルー大学（100% オンラインで経営の学士を取得できる日本初の大学・略称：BBT 大学）と東峰村が連携をして地域の課題解決に取り組み、地域創生を実現するための産官学プロジェクト、題して「プロジェクトT」を実施することになりました。これにともない10月6日（火）にBBT大学の伊藤副学長が来村され、調印式を行いました。

BBT大学は、世界を舞台に自ら考え判断し、高い倫理観を持って自己責任のもとに行動することのできる職業人・起業家を養成することを目的としています。

今回のプロジェクトTでは、大学の特色でもある幅広い年齢層と職業を背景に持つ学生達が受講する科目として「もし自分が東峰村の村長であったとしたら、定住人口・通勤人口拡大に向けてどのような施策を策定するのか」をテーマに取り組む予定です。今後は、11月20日～30日に学生が来村し、村の自然・産業等の地域資源調査や村民へのインタビュー等のフィールドワークを実施して課題解決に向けた研究を行い、その研究で得られた解決策を2月の発表会にて提案いただく予定となっています。



◀珍しいアケビが見つかりました！

住民の方から行者杉の近くで珍しいアケビを見つけたということでお知らせいただきました。このように沢山の実はなかったアケビは見たことがないということです。



▲普通は、この程度の実のなり方

今月の納税	●税目	村県民税（第3期） 国民健康保険税（第4期）	東峰村ごみ収集量（平成27年9月分）（kg）			
	●納期限	10月30日（金）	種別	当月分	前月分	増減
	●口座振替日	10月26日（月）	可燃ごみ	37,590	38,300	▲710
			資源ごみ	3,480	2,960	520
			粗大ごみ	5,630	8,110	▲2,480
			合計	49,370	49,370	▲2,670

東峰村では初めて

■防災訓練

9月6日（日）に、村としては初めての防災訓練が実施され、区長さんを中心に地域の皆さんのご協力により、全ての地区において避難訓練等が行われました。

当日の訓練は、大雨による土砂災害の発生を想定して行われたもので、村内全域を対象に、午前10時に「避難準備情報」が、午前10時20分に「避難勧告」が防災無線により発令されました。

避難準備情報では、各地区であらかじめ決められたサポーター（支援者）の方が、要支援者（一人で避難することが困難な方）への声かけ（安否確認）や、実際に車などを使っての避難支援が行われていました。

また、区や隣組などでは、緊急連絡網を使っての情報伝達訓練も行われ、電話が使えなくなった場合は、どうやって伝達するかなど、課題も見つかったようです。



▲災害対策本部の設置（両庁舎）



▲いずみ館へ避難する方々

避難勧告では、各地区の公民館や指定緊急避難場所まで、食糧やガスコンロなどの災害時備蓄品をリュックで持参して、本番さながらに避難された方もおられたようです。

今回の訓練では、村人口の約3分の1にあたる840人の方に参加をいただき、初めての訓練として大変意義があったのではないかと思います。



▲宝珠の郷での避難の様子



▲黒板に書かれた避難記録（中原公民館）

近年は、突発的で局地的なゲリラ豪雨が全国各地で発生しており、公的機関だけでは、迅速に住民を救助することは困難なため、自分や家族の安全は自ら守る（自助）、地域の安全は地域が守る（共助）が求められています。

改めてご家族や地域において、防災に関する意識を高めていただき、地域全体で防災・減災に取り組みましょう。10月末に開催される区長会で、今回の防災訓練の反省等について、協議が行われる予定です。

ご協力よろしくお願いします

■機能別団員発足式並びに任命式

村では、消防団員の減少に伴い、消防団の安定した組織運営を図るため、10月より機能別団員制度を導入しました。機能別団員は、平常時の消防団活動（行事や訓練など）には参加しませんが、行政区域内での火災や大規模災害等の発生時に限って活動をいただくものです。

10月5日（月）に宝珠山基幹集落センターにおいて、発足式並びに任命式が催され、各地区から推薦された42名の方々に、任命書が交付されました。



▲小野団長から任命書の交付



▲機能別団員の皆さん

機能別団員になられた42名の方々をご紹介します。（任期：平成29年3月31日まで）

所属分団	行政区名	氏名	所属分団	行政区名	氏名		
第1分団	小石原北	小関猛晴さん	第3分団	大行司	井上正和さん		
		長沼武久さん			利光浩一さん		
		城辰也さん			東福井上	仲道光彦さん	
	小石原中央	柳瀬慶一さん		佐々木忠時さん	東福井下	坂本進さん	
		手嶋正秀さん		井出正三さん			
		福嶋秀作さん		西福井		梶原文雄さん	
	小石原南	小石原南		森山速夫さん	熊谷朋太さん	上福井	樋口修一さん
				坂本喜三さん	川村運さん		
				梶原日出さん	第4分団	竹	梶原正剛さん
太田富隆さん			梶原昭徳さん				
森山新一さん			岩屋	井上光弘さん			
太田光廣さん			和田米美さん				
第2分団	鼓北	里見重信さん	栗松	井上克義さん			
		梶原文明さん	伊藤寿生さん				
		和田正義さん	板屋	室井和幸さん			
		高倉寛視さん		室井克彦さん			
		鼓南	高倉力之助さん	中原	大蔵隆男さん		
	大里博さん		井上俊則さん				
	井上政徳さん						
	伊藤秀寿さん						
		小野豊徳さん					
	小野直利さん						

皆さんは、消防団のOBとして、経験をお持ちの方ばかりです。

地域の安心・安全のため、ご協力をよろしくお願いします。